



田和 裕子 (北黒田)

## 老親と住む日々

# 随想

我が家には、父95歳と母92歳の高齢者がいます。平成11年の敬老の日に、高砂賞を頂いたときは、驚きでいっぱいでした。「さわやかな敬老の日にかさね高砂賞を父母にたださぬ」この日に詠んだ私のつたない短歌です。

寝たきりゼロへの10か条の一つに「手は出しすぎず目は離さず」が介護の基本と記されていますが、私の場合も反省させられることがあります。

母の着の前の中央に、絹糸の赤で一センチの返し縫いで印をしています。下ばき

の前後がわかると自分で着替えやすく、洗濯物をたたむ時も赤い印のものは自分のであるとわかり、母も喜んでおります。

以前、母が救急車にお世話になって十日後の夕方、父が立つことができなくなり、弟が来てくれましたが、手におえないので救急車を呼びました。弟の「親父はもう駄目かもしれない。」と言った言葉を背に、私は救急車に乗り込みました。もしものことを考えて、私の頭の中はパニック状態でした。隊員の方が血圧な

ど、いろいろな処置を済ませた後、「その後、お母さんはいかがですか。」と、声をかけてくれました。偶然にも先日、母がお世話になった隊員の方らしく、こちらはすっかり忘れていたのに、この親切な言葉がけはとても嬉しく励まされ、私の気持ちを少しずつ落ち着かせてくれました。優しい隊員の方に心から感謝しています。おかげさまで父は、一週間余りで退院することができました。

今のところ両親は、何とか平穩に過ごしていますが、何

分にも高齢なので、これから先、何が起るやらわかりません。私も介護に疲れ、考え込むこともあったり、先々不安に思うこともあります。一日でいい、夜中に起こされるので、今の私のささやかな願いです。とにかく両親に快適な気分でも過ごしてもらうため、テレビや新聞などで、充実した介護を心がけている日々です。

## ★ 1歳ですよろしく ★



末祈の笑顔はみんなを幸せにしてくれるよ♡

平成15年2月3日  
父 道仁さん  
母 由起子さん

くろだみのり  
**黒田未祈ちゃん**  
(新立)



これからずっと仲良しでいようね。

平成15年2月5日  
父 久志さん  
母 佳代さん

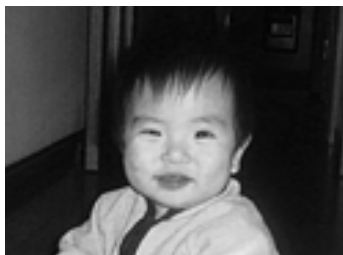
さとうそりや  
**佐藤颯哉くん**  
(宗意原)



これからも元気で優しいまおちゃんできてね。

平成15年2月27日  
父 昌廣さん  
母 奈緒美さん

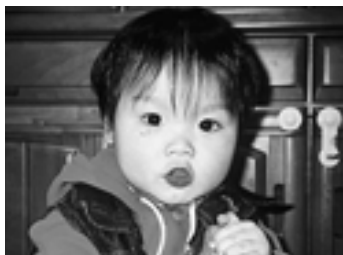
むらかみまお  
**村上万緒ちゃん**  
(恵久美)



元気な峻祐くん。これからもお姉ちゃんと仲良くね。

平成15年2月20日  
父 英之さん  
母 美香さん

えんだしゅんすけ  
**遠田峻祐くん**  
(筒井)



ニコニコ笑顔の雄くん♡お兄ちゃんと一緒に遊ぼうね。

平成15年2月6日  
父 浩三さん  
母 裕美さん

ほりかわゆうだい  
**堀川雄大くん**  
(西高柳)

3月、1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい写真をお持ちの上、2月2日(月)~10日(火)の執務時間中に役場3階総務課秘書広報係へ(先着6名まで)。